

山口・防府医療圏地域医療構想調整会議病床機能別検討部会合同会議
(令和4年度第1回) 議事概要

【日時】 令和4年7月19日(火) 19:00~19:40

【開催方法】 オンライン開催

【出席者】 出席者名簿のとおり

【議事内容】

- 地域医療構想の実現に資するため、総合病院山口赤十字病院から、高度急性期病床及び急性期病床の削減及び地域医療構想の達成に向けた対応方針の変更について説明があり、各部会において協議した。
- 地域医療構想の実現に資するため、防府リハビリテーション病院から、慢性期病床から介護医療院への移行及び地域医療構想の達成に向けた対応方針の変更について説明があり、各部会において協議した。
- 県立総合医療センターの機能強化基本構想について、第1回県立総合医療センター機能強化基本構想検討委員会の概要等の報告を行った。

【議事結果】

1 病床機能再編支援事業及び公的医療機関等2025プランについて(総合病院山口赤十字病院)

令和4年度病床機能再編支援事業の実施を希望した総合病院山口赤十字病院から、単独病床機能再編計画及び2025プランの変更について、説明を行った。計画では、今回のコロナ対応を踏まえ、圏域の医療機能の分化・連携の観点から地域の基幹病院として新興感染症等に対応するため、高度急性期・急性期機能への集約・強化など、病床の削減理由等が示された。

(主な意見・質問等)

- 休床48床を削減した上で、さらに50床の削減をするのか。
⇒そのとおりである。

2 医療機関2025プランについて(防府リハビリテーション病院)

防府リハビリテーション病院から、2025プランの変更について説明を行い、慢性期病床から回復期病床への転換から、介護医療院への転換に変更する理由等が示された。

(主な意見・質問等)

- 休床している病床を再稼働させる計画だが、再稼働に当たっては地域医療構想会議での協議が必要ではないのか。
⇒全ての病床が稼働していない病棟を再稼働する場合には、地域医療構想会議での協議が必要だが、病棟で一部休床している病床を再稼働する場合には、その必要はない。

3 県立総合医療センターの機能強化基本構想について

県医務保険課から、令和4年5月31日に開催された第1回県立総合医療センター機能強化基本構想検討委員会の概要等の説明を行った。

(主な意見・質問等)

- 山口・防府医療圏の関係者に対し、丁寧な検討状況の説明や意見聴取の機会を設けていただきたい。